

STEP!



宇美町立宇美南中学校
第2学年通信 第19号
文責 大田・秋山
令和3年 9月8日(水) 発行

接遇マナー講座 をふりかえって

接遇マナー講座の終了後、ふり返りを書きました。1人1人が自分と向き合い、これからの自分のあり方を考えていました。多くの学びがあった接遇マナー講座。1人1人がこれからその「学び」を生かして、自分の生き方に反映させ、「変化」を起こし、さらに成長していけるように取り組んでいきましょう。それでは、各クラスから2名ずつ、ふり返りを紹介します。

【2年1組のふり返り】

全体での講習会で、自分の将来の夢に向かって進んで行くには練習することや、人を思いやることなどたくさんすることが必要になるということを学びました。

今、私は部活動でバレーボールをしているので、今回の講習会で学んだ「人を思いやること」そして「努力」をしていきたいと思います。

自分にとって今何ができていないのかをしっかりと考えて、そのできていなかった部分を「できる」に自分で変えられるようにしていきたいと思います。

その後のクラスで行われた講習会では、姿勢や礼の角度など細かいところまで学びました。社会に出たときに自分から先に「元気なあいさつ」を行い、「ハキハキとした返事」そして、相手に対して笑顔でコミュニケーションをとったりすることを忘れずに大人になって当たり前のようにできるようになりたいと思いました。そのために、学校生活や家にいるときも「ありがとう」ということばをしっかりと言います。そして、地域の人や先生、友だち、いろんな人に元気なあいさつを行っていきたいです。

今回、俵先生にたくさんのことを教えていただきました。3年生になっても忘れられないようにしていきたいと思います。また、自分が成長できるようにがんばっていきたいです。

将来の夢に向かってのイチロー選手、本田選手、大谷選手の夢に向けてのがんばりが印象に残りました。大谷選手の「運」というお話から日頃からあいさつ、ゴミ拾いなどを習慣づけていくことで良い人間性が作られ、社会に出た時に役立つと思いました。これから自分の夢に向かって日頃から良い行いをして、イチロー選手のように1日1日の努力を大切にしていきたいと思いました。社会に出た時には、習慣づけたことを生かしてこれからがんばっていきたいです。

後半ではマナーについて教えていただきました。その中でも「第一印象」のお話が心に残りました。第一印象は名前を呼ばれたときの「返事の大きさ」や「聴く姿勢」で相手に良い印象を感じてもらえるかどうかが決まることがわかりました。これからたくさんのお逢いがあると思うので、人と出会ったときにはハキハキとあいさつをしたいです。また、お逢いに感謝の気持ちをもって大切にしていきたいです。今の自分にとって、将来に向けてやるべきことは今、返事の声が小さいので自信をもつことをがんばり、あいさつするときの角度や手の位置を意識することもがんばっていこうと思いました。今日学んだことは、社会に出た時に役立つと思うので、一つ一つのマナーを正しくしていくことを心がけていきたいと思います。今回はたくさんのお逢いをありがとうございました。

【2年2組のふり返り】

俵先生のお話をお聞きして、ポジティブに考えることの大切さを改めて学ぶことができました。私は、割とネガティブにものごとを考えてしまう方で、どんどん悪い方に考えれば考えるほど、その考えていた結末どおりになることが多く、俵先生がおっしゃっていたコーヒーのこと（コーヒーを服にこぼさないようにしないと・・・と心配して考えていたら、コーヒーをこぼしてしまったこと）と重なる点が多くて、やっぱりマイナス思考はしない方がいいと感じました。21世紀100年カレンダーのお話では、自分の命日までにどんなことをがんばるのか、どのように生きていくのかを考えて、毎日過ごしていくなどのことを学び、これから1日1日を大切に生きていこうと思いました。

「第一印象は6秒で決まる」ということばを聞き、自分が初対面の人に出会った時、どこを見て第一印象を決めているかを改めて考えてみると、「表情」や「態度」、「姿勢」を見ていたとわかりました。俵先生がおっしゃっていたことと同じ部分を見ていて、また、それが6秒以内で確認できることだと気づきました。だから、これからは自分も笑顔で接することや態度を改めることを意識して、これからいろんな方と接していきます。

今回厳しく指導していただいた「声の大きさ」について、自分で考えてみて今まで私はあまり自分に自信がなく、大きな声を出すことがすごく苦手で、声が小さかったけれど、俵先生のお話を聞いて、声が小さいと相手に良い印象を与えないとわかったので、これからもっと自分に自信をもって大きな声で話せるように努力していきます。

今回は私たちに社会で生きていくために大切なことを教えていただきありがとうございました。俵先生の期待に応えられるようにがんばります！

私が印象に残ったのは「正射必中」です。先生がおっしゃられたとおりアーチェリーとは違い、本数や点だけで争うだけではなく、弓道は礼儀や美にも関係するものがあることがわかりました。綱吉将軍が中心を当てたのにもかかわらず「負けた」と言っていたのには点だけが勝負を決めるものではないことを知って、弓道はとても深いと思いました。俵先生は、毎回映像をもってこられるのですが、私はそれがいつも楽しみで、今回はどんなすごいものをもって来るのだろうと毎回思っていて、弓道だったり、イチロー選手だったり、心にしみる深い動画で今回もとても感動しました。また、先生はこの動画通して、目標をかなえるときはまず、マイナス思考をしないこと、そしてその目標を叶えるためにどのような行動をするか、どのような志をもってやるかがとても大切だと思いました。

そしてマナー講座を通して、俵先生が教えてくださった大切なことは「主体性」「働きかけること」「行動力」なのだとわかって、私も社会に出るときやこれから大人の人と接点がある時などに、ちゃんと生かしていきたいと思いました。

今回一番学んだことはやはり「あいさつ」です。俵先生は私たちの声の小ささをちゃんと叱ってくださって、マナー講習会が終わった後、女子のみんなの声が大きくなっていて、私も嬉しかったです。今回学んだことをこれから生かすことができるように努力していきたいです。